

Library

町生涯学習センター図書室からの11月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の貸出について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)

ガリレオシリーズ第10弾

東野 圭吾著 / 『透明な螺旋』



文藝春秋
小説

房総沖で男性の銃殺遺体が見つかった。失踪した恋人の行方をたどると、関係者として天才物理学者の名が浮上した。警視庁の刑事・草薙は、横須賀の両親のもとで過ごす湯川学を訪ねるが…。「愛する人を守ることは罪なのか」ガリレオシリーズ最大の秘密が明かされる第10弾。交差する悲哀の螺旋に、心震える1冊です。

ウケる！あそべる！楽しいおりがみ！

笹川 勇 著 / 『ヘンテコおりがみ』



主婦の友社
児童書

「アイーンおじさん」「おしゃべりガイコツ」「おしりをプブリ動かす人」「鼻をあげるゾウ」など、ヘンテコでおもしろいおりがみが大人気！わかりやすい折り図、ふりがなつきで、子どもが本を見てひとりで折れます。動かして遊んだり、友だちを笑わせたり、びっくりさせたりできる、おすすめのおりがみ本です。

心やすらぐ日本の言葉と情景写真

バイインターナショナル編 / 『日本の風景が織りなす美しい季節のことは365』



バイインターナショナル
一般書

日本には季節ごとに自然を表現する美しい言葉があり、空、月、光、風、雨、桜に関する言葉だけでも、日本人の感性や情緒が凝縮されたものがたくさんあります。花明かり、夏深し、秋の声、山眠る…。一年一日一語、季節の移ろいを感じる風光明媚な写真で紹介いたします。ゆっくりと楽しんでいただける1冊です。

おうち時間を素敵に楽しく！

寺西 恵里子著 / 『お部屋を彩るインテリア小物』



日東書院本社
教養娯楽

楽しく編んで、一年中使えます。花の円座、半円形のマット、スクエアクッション、模様編みのバスケット、ひと玉ベアアヒと玉うさぎなどのあみぐるみ、季節の飾りなど、抗菌・防臭加工された洗える毛糸で編むインテリア小物を紹介します。お部屋を好みの小物で飾って、おうち時間を素敵に楽しく過ごしましょう。

町生涯学習センター図書室のご利用について

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週火曜日、年末年始
- 貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

私がおすすめする1冊は「漁港の肉子ちゃん」です。今年、明石家さんまさんプロデュースでアニメ映画化されたので、たくさんの方がご存じだと思います。

原作本を読んでいる間は、ずっとニヤニヤが止まらず何度も「ププッ！」と吹き出し、「なんでやねん！」と（会話文の大阪弁につられて）ツッコミ

今月の案内人



村上 律子さん
(町図書室職員)

を入れながら、一気に読みました。題名とイラストが醸し出す並々ならぬ勢いそのままに、男にだまされ

Read This Story!

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『漁港の肉子ちゃん』(西 加奈子著)

焼肉屋で働く肉子ちゃんは太っていても明るい。キクリんはそんなお母さんが最近恥ずかしい。肉子ちゃん母娘と人々の息づかいを描いた、勇気をくれる傑作。

れてばかりいる母親・肉子ちゃんと、しっかり者の小学生の娘・キクリんの波乱の日常が、愛おしくなるほど生き生きと描かれています。そんな物語の終盤は、「やっぱりか～い！」とツッコミながら大泣きすることに…。「家族」のありがたさや、誰もが支え合いながら生きていくことを改めて思わせられ、あたたかい気持ちに包まれました。

笑って笑って大笑いして、大



泣きして、たくさんのお元気をもらえた、私の大好きな本を皆さんにも楽しんでいただけたら幸いです。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせ

▶ 町生涯学習センター事業のご案内 「陣ノ内城跡」国史跡指定 記念シンポジウムを開催

10月11日付の官報告示により、正式に国指定史跡となった「陣ノ内城跡」の調査に協力いただいた稲葉さんらを招き、シンポジウムを開催します。

10月12日(火)から事前予約を開始しています。参加希望者は事前にお申し込みください。

- 開催日時
11月13日(土)午後1時開演
- 会場
町生涯学習センター・ホール
- 講演者
熊本大学 永青文庫研究センター
稲葉継陽さん、他3人

- 公民館講座や町民大学などに関する
お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

町公民館出前講座 介護予防のための運動

9月29日(水)早川公民館で、出前講座「介護予防のための運動」を開催しました。

谷田病院の理学療法士である小篠亮太さん(宇城



▲介護予防について説明する理学療法士の小篠さん(中央)

市)を講師に迎え、早川老人クラブの8人が介護予防について学びました。日常生活を指す健康寿命は、

平均寿命より約10年短く、多くの高齢者が介護を必要とするようになります。その原因のひとつに、高齢による衰弱が挙げられます。筋力低下が寝たきりや要介護につながります。小篠さんは「介護予防には、100歳体操などの運動とバランスのとれた食事が大切です」と話しました。

4講座を実施しました。パソコン初心者を対象に行った「はじめてのパソコンWindows10」講座では、その基本的な使い方について講師の佐藤智則さん(熊本市)が丁寧に説明。参加者3人は、文字入力やインターネットでの情報検索などについて学びました。

町生涯学習事業
ICT講習会

ICT講習会

10月1日(金)町生涯学習センターで、令和3年度

ICT講習会「はじめてのパソコンWindows10」が開催されました。



▲講師の説明を受けながらパソコンを操作する参加者

②はじめてのパソコンWindows10 ③Excel基礎から中級 ④Wordの基礎と文書作成の全

Human Rights

人権 ~心豊かに暮らすために~

■ 同和問題に関してどのような差別が起きていますか

令和2年(2020)年6月に法務省が公表した「部落差別の実態に係る調査結果報告書」によると、「部落差別の被害または加害経験があるか(親族・知人を含む)」という問いに対し、回答者の17.5%が「ある」と答えています。また、「そのような経験があった方はどのような場面、事例であったか」という問いに対し、「部落差別の被害または加害経験がある」と回答した728人のうち、58%の人が「結婚や交際に関する場

面」と答えるなど、結婚や交際の場面において、差別意識が最も顕著に現れるという結果となっています。

こうした差別が起きる背景には、現在もなお、同和問題(部落差別)にかかわる偏見や差別意識が人々の心に根強く存在しています。

● 日常生活の中で「人権感覚」を磨きましょう

私たちは、血筋、家柄、迷信等にこだわるなど、不合理な考えで判断してしまうことがあります。日々の生活の中で、正しく理解をしようとせず、噂や憶測で思い込んでい

るとはいでしょうか。

差別や偏見をなくすためには、正しく理解・認識するとともに、自分自身で考え、行動していく態度を養うことが必要です。また、身の周りで偏見や差別にあったとき、周りの人たちと皆で考え、行動していく勇気と努力が必要です。

人権研修テキスト(部落差別)編より作成

- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)